



玄関に入ると迎えてくれる空間。天井の低い部分と高い部分が、居心地の良い場をつくる。



木製サッシと大工による造作窓。大きな開口部だが、高性能窓のため気密性と断熱性がしっかり確保されている。



薪ストーブ背面壁は、耐熱煉瓦のため蓄熱壁ともなる。隙間を設けることで空間を緩やかに仕切る。

主旋律と副旋律のある計画

周辺は畑や森に囲まれ、日あたりも期待できる住みやすい大きめの敷地。

床タイルは、室内とテラスを同材にすることで、屋内と屋外を一体的に感じることができる。広間は、家の重心となり

壁の配置と空洞のある壁、室内の扉を最小数にすることで、玄関から奥の部屋まで、緩やかな一体感を生む。

主旋律である屋外の空気が広間で行き来し、副旋律である生活の空気が玄関から奥の部屋まで、静かに流れて

いる。そんな空間を意識しながら計画をまとめた。

寒冷地としての性能

温熱性能面では、外壁を120mm充填断熱と105mm付加断熱の合計225mmの高性能グラスウールで構成した。屋根断熱は350mmの高性能グラスウールを使用して家を包み込む。基礎は外側に100mm発泡ビーズによる断熱とすることで、冬

における設備配管の破損を専用ヒーターに頼らずに防ぐことができる。

勾配天井における耐震性確保のために、登梁に24mm合板を直接設置する計画。その外側に105mmの通気層を兼ねた

垂木を設置して、窓は樹脂サッシのトリプルガラス仕様と木製サッシによる大開口窓により、性能を確保している。温熱地域区分が、2地域という寒冷地ならではの性能を持つ住宅である。



実施設計完了時の模型は、屋根形状、佇まいを確認する

ぐるまるの家

所在地／長野県井沢町

主要用途／専用住宅

設計

アトリエ・カムイ 担当／井野勇志

施工

古澤建築 担当／古澤謙一

建築概要

敷地面積 1,469.66㎡

延べ面積 133.60㎡

建築面積 142.52㎡

構造 在来軸組木造平屋建て

耐震性能 許容応力度計算による耐震等級3／長期優良認定住宅

断熱性能 UA値／0.35 Q値／1.36

外部仕上げ 屋根／ガルバリウム鋼板 外壁／杉板塗装仕上げ

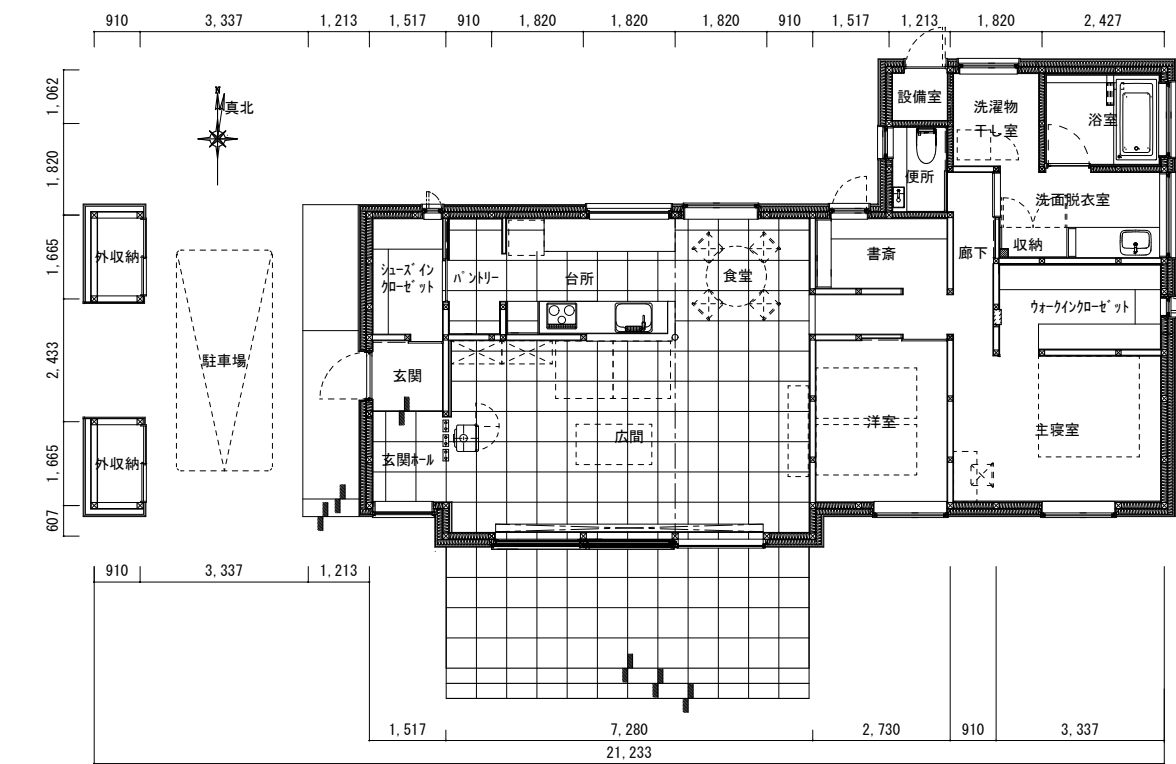
内部仕上げ 床／タイル＋杉板無垢床塗装仕上げ 壁／西洋漆喰

浴室 造作／ホーロー浴槽

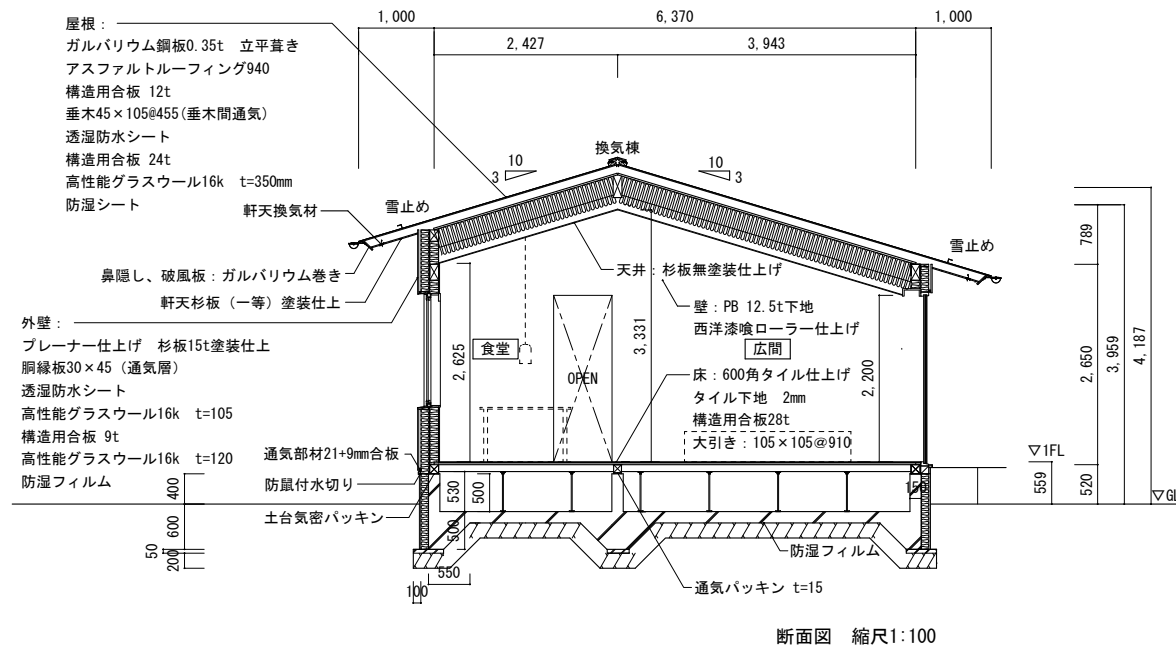
暖房設備 温水パネル暖房＋薪ストーブ

換気設備 ダクト式三種換気設備

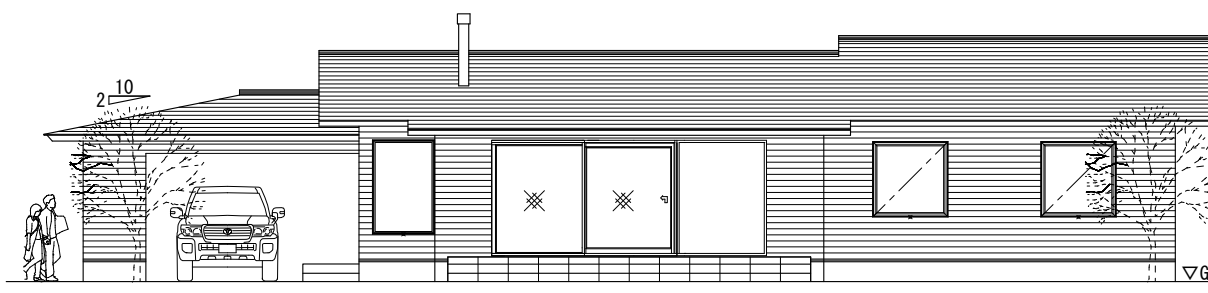
撮影／齋藤写真事務所



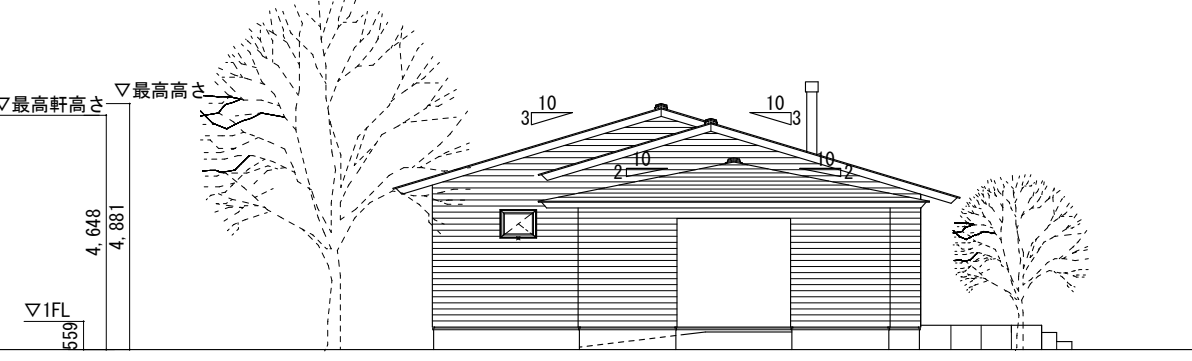
1階平面図 縮尺1:150



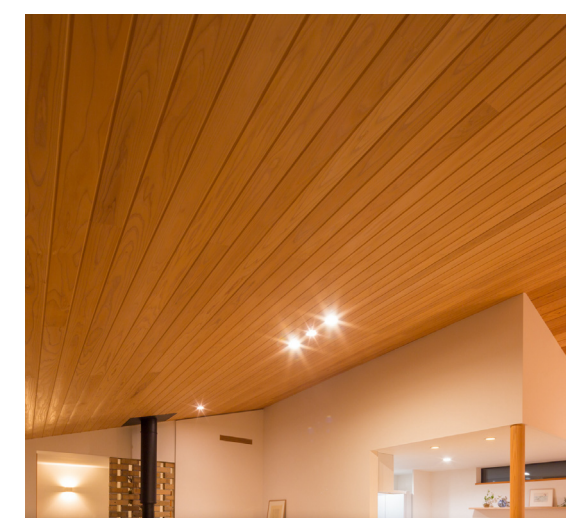
断面図 縮尺1:100



南立面図 縮尺1:150



西立面図 縮尺1:150



重心を低くして居心地を確保するため天井照明は最小限にする